

令和8年(2026年)3月26日 木曜日

動物の正しい知識啓発へ

松本市と専門学校が協定

松本市と、学校法人
未来学舎が運営する信
州松本動物専門学校

織人理事長と臥雲義尚
市長が協定書に署名し
た。臥雲市長は「ペッ
トが増える中、取り巻
く環境は大きく変化し
ている。締結により、
動物愛護の施策の前進
を図っていきたい」と
話し、青山理事長は

適正な飼養管理を推進
し、5年に動物愛護に
関する基本方針を策定

した。信州松本動物専
門学校は甲信唯一の動
物系専門学校として、
トリマー、ドッグトレ
ーナー、動物飼育員な
どの専門職を育成して
いる。協定締結は専門
学校からの提案で実現
した。(田子元氣)

日、動物愛護の推進に
関する協定を締結し
た。動物の正しい知識
の普及啓発、保健所が
保護した犬と猫の譲渡
の促進、災害時にペッ
トと飼い主が一緒に避
難できる環境づくりな
どで連携する。

市役所で締結式が開
かれ、未来学舎の青山
理事長と、信州松本動
物専門学校の織人理事
長と、臥雲市長が協
定書に署名した。臥雲
市長は「ペットが増
える中、取り巻く環
境は大きく変化して
いる。締結により、
動物愛護の施策の前
進を図っていきたく
い」と話し、青山理
事長は「(動物愛護
分野で)地域社会に
貢献できる学生を
育てていきたい」と
応じた。

市は令和3年の中核
市移行後、動物愛護と

協定を締結した青山理事長(左)と
臥雲市長

